

履修のしくみ・履修登録（文理選択と科目選択）

1 学習計画の作成

本校では1年生の時に2年生での文系と理系の選択をした上で、科目選択をおこないます。続いて、2年生の時に3年生での科目選択を進路志望に応じておこないます。ただし、3年生での文系と理系の変更はできません。従って、自らの将来をしっかりと見定め、保護者や先生、先輩など、様々な方の意見を聞きながら、自らの考えをかためて選択していくことが求められます。

次ページに教育課程の概要を掲載しています。どのように高校生活を送り、進路志望を実現するのか、しっかりとした学習計画を作成することが必要です。

2 科目・単位の履修と修得

高等学校で学習した成果が、単位数・成績として認められるためには次のようなことが必要になります。中学校までとは制度が異なりますので、しっかり理解してください。

① 単位

授業を1週間に1回ずつ1年間実施すると1単位となります。例えば「4単位」では、1週間に4回授業があることとなります。

② 履修

履修とは「授業に出席し、積極的に学習すること」です。出席回数が一定の基準に達している場合、その科目の履修が認められます。

③ 修得

修得とは「履修が認められた科目」について、試験や授業中の学習態度・学習内容の理解度等による評価が、一定基準に達することです。その場合その科目について、週の授業時数と同じ数の単位の修得が認められます。

3 進級

次の学年へ進級するためには、次の要件をすべて満たす必要があります。

- ① 当該学年における必履修科目及び総合的な学習の時間を履修していること。
- ② 当該学年で修得できなかった科目数や単位数が、一定の基準以下であること。
- ③ 特別活動に参加し、その成果が満足できると認められること。

4 卒業

本校で卒業を認定されるためには、次の要件をすべて満たす必要があります。

- ① 高等学校に3年以上在籍していること。
- ② 各教科における必履修科目及び総合的な学習の時間を履修していること。
- ③ 本校教育課程にある教科・科目の単位を3年間で一定単位以上修得していること。
- ④ 特別活動に参加し、その成果が満足できると認められること。

履修のしくみ・履修登録（文理選択と科目選択）

必履修科目等	国語総合、数学Ⅰ、地学基礎、現代社会、化学基礎、体育、保健、コミュニケーション英語Ⅰ、家庭基礎、社会と情報、総合的な探究の時間
選択必履修科目	芸術1科目（音楽Ⅰ/美術Ⅰ/書道Ⅰ）、理科1科目（物理基礎/生物基礎）、地理歴史2科目 (日本史A・日本史B/地理B/ 世界史A・世界史B)

5 類型登録の種類と選択のルール

- ① 2年生での科目選択
文系または理系、いずれかの類型を選択し、それぞれの類型の中で科目選択をおこないます。
- ② 3年生での科目選択
本校の教育課程は、文系・理系のいずれについても、全国の国公立大学に進学できるよう編成してあります。3年生での科目選択においては、国公立大学受験に向けた系列に加えて、私立大学や専門学校を志望する生徒にも対応できるようにしてあります。